

ねじ構造の強度設計基準に係る
分科会及び解釈専門分科会の設置について

1. 趣旨

「ねじ構造の強度設計指針（KHKE 014(1986)）」は、特定設備及び高圧ガス設備の耐圧部のねじ部の設計に広く利用されているが、発行後見直しが行われていない。そこで、最近の知見を反映させるため、第2回技術委員会において承認された技術基準整備3ヶ年計画に基づき本指針の見直しを行うこととする。

2. 分科会の設置について

今般の見直しは、ねじ構造の設計分野が対象である。そこで、ねじ設計の分野に特化した委員構成とするため、圧力容器規格委員会のもとに「ねじ構造分科会（仮称）」を設置（常設）することとしたい。また、基準に対する質問への回答及び基準の運用解釈を作成するため、「ねじ構造解釈専門分科会（仮称）」を併せて設置（常設）することとしたい。

3. 技術基準の位置付け

ねじ構造の強度設計は、特定則例示基準で規定されていない事項ではあるが、保安上遵守すべき要求事項であることから、基準として新規制定することとしたい。なお、KHKE 014(1986)は、技術基準の制定時に廃止することとする。

4. スケジュール

- | | |
|----------------|--------------------------|
| ①第1回分科会 | : 平成18年10月頃（設置後4回程度開催予定） |
| ②分科会審議（原案作成）終了 | : 平成19年4月頃 |
| ③規格委員会における承認 | : 平成19年6月頃 |
| ④パブリックコメント終了 | : 平成19年7月頃 |
| ⑤基準の制定 | : 平成19年9月頃 |

5. 分科会委員予定者（案）

別紙1 ねじ構造分科会委員名簿参照

6. 解釈専門分科会委員予定者（案）

別紙2 ねじ構造解釈専門分科会委員名簿参照

以上

ねじ構造分科会委員名簿（案）

圧力容器規格委員会承認（平成18年〇月〇日）

（敬称略・順不同）

No.	業種分類	委員名	所属・役職
1	学識経験者	小林 英男	横浜国立大学 安心・安全の科学研究教育センター 教授
2	学識経験者	小林 光男	工学院大学 大学院 工学研究科 機械工学専攻 教授
3	学識経験者	辻 裕一	東京電機大学 理工学部 知能機械工学科 教授
4	設備製造者	安藤 文雄	千代田アドバンスソリューションズ(株) 構造ソリューションユニット シニアコンサルタント
5	設備製造者	木下 博	バブコック日立(株) 呉事業所 プラント技術本部 環境ソリューションシステム部 主任技師
6	設備製造者	渡辺 克充	(株)神戸製鋼所 産業機械事業部 重機械部 技術室 IP プレスグループ
7	設備使用者	平野 茂徳	住友化学(株) 千葉工場 工務部長
8	エンジニアリング 事業者	川本 裕次	東洋エンジニアリング (株) エンジニアリングセンター 機器設計部 担当次長
9	エンジニアリング 事業者	佐藤 拓哉	日揮 (株) エンジニアリング本部 チーフエンジニア

業種バランス：同一業種の委員の数は委員総数の2分の1を超えてはならない。
（規程第16条第3項）

：同一組織からの委員（大学の教員等を除く。）の数は2名以下

委員総数：9名（5名以上）

委員総数の2分の1の数（小数点以下切り捨て）：4名

ねじ構造解釈専門分科会委員名簿（案）

（敬称略・順不同）

No.	委員名	所属・役職
1	辻 裕一	東京電機大学 理工学部 知能機械工学科 教授
2	安藤 文雄	千代田アドバンスソリューションズ(株) 構造ソリューションユニット シニアコンサルタント
3	木下 博	バブコック日立（株） 呉事業所 プラント技術本部 環境ソリューションシステム部 主任技師
4	渡辺 克充	（株）神戸製鋼所 産業機械事業部 重機械部 技術室 IP プレスグループ
5	平野 茂徳	住友化学（株） 千葉工場 工務部長

同一組織からの委員（大学の教員等を除く。）の数は2名以下
委員総数：5名（5名以上）